


会長 吉田 弘二 幹事 黒澤 嘉徳 例会 毎週木曜日 12:30~13:30 旅館 エビスヤ  
http://takahata-rc.net 事務局 山形県高島町大字高島911-2/2F tel 0238-52-5440・fax 0238-52-5444

今日の例会 [2449th] 2018. 9. 20



**芋煮会**  
味来屋

前回の例会 [2448th] 2018. 9. 13

ロータリー文庫 図書贈呈

ゲスト  
和 田 小 学 校  
校 長 峯 浩 明 氏

- ・ 点鐘12時30分 吉田 弘二 会長
- ・ ロータリーソング それでこそロータリー
- ・ 四つのテスト
- ・ ソングリーダー 木村 健彦 君
- ・ S A A 高橋 雅明 君

会長あいさつ

吉田 弘二 会長

皆さんこんにちは。早速ですが本日のお客様をご紹介いたします。高島町立 和田小学校 校長 峯 浩明様です。何かとご多用のところお出で頂きまして誠にありがとうございます。この後和田小学校のロータリー文庫へ図書のご贈呈がありますので宜しくお願いします。子どもたちが読書することを習慣になる様なきっかけ作りになればと願っております。後ほどスピーチをお願いいたします。

それでは、先週に引き続きロータリーについての話をいたします。ロータリアンに知っておいて欲しい「例会のこと」です。

初めに、国旗掲揚と国歌斉唱です。日本のロータリークラブは、例会場には国旗が掲げられ、毎月の第一例会で国歌を歌います。第2次大戦開始後、米国発祥のロータリークラブは、米国のスパイではないかという疑いをもたれました。その疑いを晴らす為、国に忠誠を誓うことを示す意味で、例会では国旗を掲げ国歌を歌う、それが習慣化して今に至ったようです。当時は、例会の度に特高が来て例会を監視したそうです。1935年に作られたロータリーソング、“御国に捧げん我等の業、望むは世界の久遠の平和”という言葉を含む「奉仕の理想」が盛んに歌われたそうです。

次に点鐘です。例会は点鐘で始まり点鐘で終わります。この点鐘の習慣は日本独特のようです。外国では点鐘の代わりに“Call to Order”つまり“お静に願います”の発言で例会が始まるか、発言に続くお祈りの後に例会が始まるという場合が多いそうです。また、木槌を叩くところもあるようです。この点鐘の由来は、実はよく分かっていません。

1920年頃、東京クラブの例会では点鐘をしていたようです。それを他のクラブが真似て行ったのではないかとされています。当時の日本の学校では、授業の開始、終了は鐘を鳴らしてしらせておりました。ロータリーの点鐘もけじめをつけるという意味で日本人の習性に合っているかも知れません。それから、新クラブを結成した場合「新クラブの旗や鐘は、スポンサークラブが準備して贈呈する」という慣習があるそうです。

実際には地区や国によって様々なようですが良い慣習だと思います。今回は、ロータリーソングについてを考えております。

スマイルBOX

- ・ 多くの懐かしい方にお会いできて嬉しく、又、延期していた運動会が昨日行えました。  
峯 浩明 校長
- ・ 母の葬儀の際には多くの方にお心遣いをいただきありがとうございました。  
高梨 恭行 君
- ・ 太陽の家でのバザー協力宜しくお願い致します。  
吉田 弘二 君
- ・ 息子が今年度の司法試験に合格しました。学校時代峯先生にお世話になったお陰です。  
小平 和広 君
- ・ 母校和田小学校校長先生にお越しいただき嬉しく思います。  
高橋 尚男 君
- ・ 軟式県野球大会に寄付をしましたが、パンフレットに広告が抜けてしまいました。半額スマイルします。  
後藤康太郎 君

ゲストスピーチ

和 田 小 学 校  
校 長 峯 浩 明 氏



＜和田小学校の概要＞  
児童数 165名 通常学級 6学級（各学年1学級）、特別支援学級 1学級  
教職員数 12名 非常勤講師1名、町職員4名、支援員1名

- ＜本校の特色＞
- 1 地域と共にある学校
    - ・ 「学校の応援団」に恵まれた学校
    - ・ 和田地区学校支援本部が11年目を迎える
    - ・ 県のモデル地域として、各種研修会で実践発表
    - ・ 平成25年に、優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰（山形県初の受賞団体）
    - ・ 1年間に、のべ1,500人以上地域の方がやってくる学校
  - 2 豊かな「食と農」の教育
    - ・ 安全安心な自給野菜が55年間届く学校（和田自給野菜組合）
    - ・ 「子どもたちに安全安心な野菜を届けたい」という、お母さん、おばあちゃんたちの思い
    - ・ 2か所の田んぼで体験学習を実施。学校敷地内にもち米（2畝）、学校から徒歩3分のところにうるち米（7畝）
    - ・ 各学年の畑で、様々な作物を育て、地域の

ロータリー文庫 図書贈呈



- お祭りで販売する体験
- 3 思いっきり！古典の暗唱
    - ・ 奥の細道序文「月日は百代の過客にして……」（全385文字）の暗唱
    - ・ 校長が、一人一人の児童と直接かかわる時間
    - ・ 思う存分声を出し、朗々と暗唱する体験を大切にしたい
    - ・ 小学校時代に覚えた、という記憶を刻み込む
- 「高島で生まれ育った子どもたちに、未来を担う人間性を育むために！」

《野球愛好会》 黒澤 嘉徳 MG代行  
・ 東北野球大会大船渡決戦に参加の方は登録料を25日(火)までに事務局に納入をお願い致します。

《委員会報告》 親睦活動委員会 井田 裕子 委員長

「芋煮会のご案内」9月20日 午後6時30分～味来屋にて。多くの会員のご参加をお願い致します。

今回の例会 [2450th] 2018. 9. 27

山形E旅  
代表取締役 金田 史生 氏

《会長の時間》  
・ 社会福祉法人 ゆい三友「太陽の家」まつりが、10月6日開催されます。当クラブもチャリティーバザーに協力しますので、会員各位は500～1,000円位の品をご協賛お願い致します。

《出席報告》  
会員数 48名 出席者数 19名 出席率 39.58 %  
前回修正 出席者数 29名 出席率 60.42 %

《メイクアップ》  
皆川 賢治 君・小平 和広 君・庄司 薫 君  
高梨 恭行 君・島崎 裕司 君